

受付 番号			

## 傷害報告書 2 (見舞金請求書)

◇受傷機転が、[1. スクラム]の場合は必ず記入してください。

A	受傷したのは	1.組んだ瞬間 2.組んだ直後 3.ボールイン時 4.組んでいる最中	B	ボールの投入	1.味方ボール 2.相手ボール
C	組んだときの タイミング	1.良い 2.良くない 3.悪い	D	スクラムのくずれ (コラブシグ)	1.有り 2.無し
E	持ち上げ (ホッピング)	1.有り 2.無し	F	衝突	1.本人の頭と相手の頭 2.本人の頭と相手の肩
G	ボールコントロール	1.できた 2.できなかった	H	押し	1.押していた 2.押されていた 3.不動
I	ホイール	1.あった 2.なかった	J	スクラムの形態	1.1対1 2.3対3 3.3対5 4.5対5 5.5対6 6.6対6 7.8対8 8.その他( )

◇受傷機転が、[2. タックルして]または[3. タックルされて]の場合は必ず記入してください。

A. 受傷したのは		B. タックルしたプレーヤーの人数	
1. タックルに行って 2. タックルを受けて		1. 1人 2. 同時に2人	
C. タックルされたプレーヤーの状態		D. タックラーは身体の中のどの部位でタックルに行ったか	
1. 走行中 2. その場 3. 空中		1. 肩 2. 頭 3. 腕 4. 手 5. スマザー 6. その他	
E. タックルを受けたプレーヤーはどの部位にタックルを受けたか		F. タックルを受けた瞬間	
1. 膝下部 2. 膝 3. 大腿部 4. 腰部 5. 腹部 6. 背部 7. 胸部 8. 頸部 9. 頭部 10. スマザー		1. ボールを持っていた 2. パスを受けた瞬間 3. パスをした直後	
G. タックルを受けたプレーヤーの結果			
1. 後方に倒れた 2. 前方に倒れた 3. 側方に倒れた 4. 倒れず 5. 振り回された 6. 突きとばされた 7. 投げとばされた			
H. タックルに行ったプレーヤー、またはタックルされたプレーヤーのタックル後の結果			
1. 頭部が相手の身体の上に乗った 2. 頭部が相手の身体の下になった 3. 相手に当たられとばされた 4. 振り回された 5. 相手を止めただけ 6. 相手に絡まって胴体で倒れた 7. タックルをはずされ地面に倒れた			
I. タックルされる直前のコース			
J. タックルに入った方向、またはタックルされた方向		K. タックルに入る瞬間の頭部の高さ	
		1. 上がっていた 2. 下がっていた	
		L. タックルに入った時の頭部の位置	
		1. 順ヘッド 2. 逆ヘッド 3. 正面	
		団体名	
		傷害者氏名	